日本キリスト教団 東金教会〔２５〕

2017年6月１８日 聖霊降臨節第３主日礼拝

年度目標 《神と共に闘う信仰者》

聖句 しっかりと立つことができるように、神の武具を身に着けなさい。 エフェソ書６章１３節

【礼拝式次第】

司式	安延
奏楽	中里
受付	王
案内	三枝川
名札	森立
礼拝感謝祈祷	足内
〃 〃	寺
前奏	中里
讃美歌 ２８	一同
使徒信条 ５６６	〃
交読文 ２４	司・会衆同
主の祈り ５６４	一同
聖書 ローマ書 10:18〜11:10	司会者
祈祷	安延
新聖歌 ４０	一同
み言葉の伝え	中村征一郎
「残りの者」	
讃美歌 ５３０	一同
牧師就任式	
讃美歌 ２１３	一同
長老任職式	
讃美歌 １９１	一同
献金	
礼拝感謝	足立
〃 〃	寺内
報告	安延
頌栄 ５４１	一同
祝祷(派遣)	中村征一郎
後奏 新聖歌５８	聖歌隊

【集会案内】

聖書研究祈祷会 6月21日(水)午後7時半
早天祈祷会 月-金7時(除祭日)メーヤー館
聖書輪読会 6月25日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈祷会 6月25日(日)10:25-10:30

【報告】

☆本日の就任式により、朴 先生は正規に東金教会の教師としてお働き戴くこととなります。良きお交わりの中に、主の教会がより確かなものして正しく成長してゆくことが出来ますよう、集う者すべてが手を携え、進んでまいりましょう。

☆礼拝後朴先生を囲んでの就任お祝い会が持たれます。みなさまご出席下さい。

☆本日の長老任職式により足立 、安延 、藤本 各氏が正規に長老の任職を受けられました。岡村、森川、土屋の各現任長老、そして中村牧師、朴牧師と共に東金教会の舵取りを致します。東金教会の働きがより力強く前進できますよう、皆様宜しくお願い致します。

☆6月16日持たれました千葉支区婦人部東総分区集会は21教会73名の参加を見、盛会の内に終えることを得ました。有り難うございました。

☆「教会祈祷課題表」のご提出、宜しくお願い致します。お一人でも多くの方が原稿をお寄せ下さり共に祈り、支え合って行けたらと願っております。

☆「朱鷺が峯」の原稿を募集しております。今回は「朴 牧師就任特集号」としての発刊であり、先生のご就任に対するお祝いや希望、あるいはこれからの東金教会についてのご意見等の原稿が中心ですが、もちろんこれ以外の原稿も大歓迎です。宜しくお願い致します。

☆６月２５日は「千葉支区の日」です。この日は第二献金をお捧げし、支区内の困難を覚えている教会の御用に役立てます。宜しくお願い致します。

☆６月２６日(月)は伝道協議会です。教会における牧師と信徒の役割をテーマとしております。牧師も千葉教会に出席します。車でご一緒できる方は是非どうぞ。

☆7月１７日(月・海の日)午前１０時よりメーヤー館において「東総分区信徒の交わり」を開催します。今年はルターによる宗教改革５００年を覚えての諸行事が持たれます。是非お出かけ下さい。

【6月１８日〜６月24日の誕生者】

○秋原 姉 ○斉藤 姉 ※おめでとうございます。主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りましょう。

【先週集会状況】

集会名	男	女	計
主日礼拝(6/11)	21	35	56
聖研祈祷会(6/14)	3	4	7
聖書輪読会(6/11)	3	3	6
教会学校(6/11)	5	16	21

早天祈祷会			
日	男	女	計
6/12	1	2	3
6/13	1	2	3
6/14	1	2	3
6/15	1	2	3
6/16	1	2	3

主日礼拝献金(6/11)……32,486円
教会学校献金(6/11)……6,600円

【今日のメッセージ】

題［残りの者］
聖書 ローマ書10：18〜11：10

1．パウロの信仰

2．聞きなさい！

3.残りの者

【次週(６月25日)礼拝案内】

題 ［接木の民］
聖書 ローマ書１１:１１〜２４
交読文 ２５
讃美歌 ２９番 ３８５番
新聖歌 ２５１番

【次週(６月25日)礼拝当番者】

御言葉の伝え …	中村征一郎
司式者 …	藤田
奏楽者 …	中村
受付者 …	阿部
案内者 …	土屋
名札当番 …	戸波
礼拝感謝祈祷 …	井上
〃 〃 …	薬師寺
cs お話し …	土屋
会堂清掃者 …	幼稚園教諭
〃 〃 …	
花係 …	小林
看板書き …	藤田

【聖書から】

「救われる！」とはどう言うことか。それは言うまでもなく神から受入れられることである。私たちの多くは神を見たことがなく、神のみ声を聞いたこともない。しかしそうでありながら不思議に神なる存在を意識する。そして何とか神に受入れてもらう者になりたいと思う。不思議であるがそれが我々人間であり、神に受入れられるために我々は苦闘する。どうしたら良いか。善行をなすことか、あるいは熱心に夜も昼も神のみ前に座し、熱心に祈ることか。私たちはそうでなければ神に受入れられないと思い、このように神の前に勤勉に勤めようとし、そして失敗してきた者である。何とか神に気に行ってもらいたいと、あがきにあがいて失敗した者、それが私たちである。今日に至るまで、神の御心に適う生を全うしたものはいないのである。そして、このような私たちにパウロは言う。「神から受入れられる別の道がある」、と。ただ信じる、それだけである。行ないのことにおいてではなく信仰において神は私たちを受入れて下さる、と言うまでもなく信仰の道である。パウロは言う。「入れてくださるのか。あなたは〝イエスは主である〟というのでもあるか。誰も盤石の信仰を持ち合わせてはいない。かえって〝イエスは主なり〟と口ずさむなら、神は私たちを主の民に数えてくださる。

【礼拝心得】

①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈祷の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。